

Profile



番 尚志 (ばん なおし)

1946年生まれ 石川県小松市出身
金沢大学教育学部附属中学校・高等学校、神戸大学経営学部卒業
1969年4月 三菱倉庫株式会社入社 神戸支店に8年間勤務
2003年6月 同社代表取締役社長、2008年6月 同社代表取締役会長
2015年6月 エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社取締役 (現在)
2020年5月 神戸大学東京六甲クラブ理事長 (現在)

がんばる

同郷会・同窓会の

世話役のご紹介

神戸大学東京六甲クラブ

われら

ひょうご人

このコーナーでは、首都圏で同郷会や同窓会の世話役をされている方の活躍をご紹介いたします。今回は、神戸大学東京六甲クラブ 理事長 番 尚志さんからお話を伺いしました。

神戸大学東京六甲クラブの概要と活動状況

神戸大学東京六甲クラブは神戸高商の流れを汲む経済・経営・法学部の同窓会「凌霄会」の東京支部会員が集う場として、新築の丸の内・帝劇ビルの出光興産(株)当時同社社長は神戸高商OBの出光佐三氏)社内で「東京凌霄クラブ」として1966年に発足しました。

1970年に現在の帝劇ビル地下2階に移転、2011年には「神戸大学東京六甲クラブ」に改組し、神戸大学全学部の卒業生が集う関東地区の拠点として活動しています。

コロナ禍以前では、神戸大学からの講師や著名人などを招いての月2回の定例の講演会、新年互礼会、ビアパーティー、忘年会、若手会員の会やミニMBA講座など精力的に活動を行ってきました。

2016年にはクラブ開設50周年の記念行事として、在京卒業生によるオーケストラと合唱団の合同演奏会、

落語家の桂 吉弥さん(神戸大学出身)による落語会などを開催し、多くの会員が参加しました。

しかしながら、2020年初からのコロナ禍により、クラブを長期間閉鎖せざるを得なくなり、利用者数、会員数が減少しクラブの運営が難しくなっております。

さらに、帝劇ビルが建て替えのため、2025年以内に閉鎖されることが決定されましたので、新たな拠点の確保と円滑な運営が課題となっております。

これらの課題を克服すべく、会員の皆様のご協力を得ながら全力で取り組んで参ります。



東京六甲クラブと私

「大切な「絆」を取り戻すために」

1969年3月に大学卒業を控えた私たち神戸大学17回生は、同年1月に東大安田講堂事件に象徴される大学紛争の渦に巻き込まれました。神戸大学のキャンパスも占拠・閉鎖され、卒業試験も卒業式も中止されました。友人と卒業の喜びを分かち合うことなく、複雑な思いで母校を巣立ち社会の荒波に乗り出したのです。それから、社会・経済の変動にもまれながら会社人間、企業戦士として第一線で働いてきました。卒業時の混乱もあり、大学の同期会などもなく、神戸大学の同窓会組織があることは知っていましたが、その活動には全く参加していませんでした。

2013年66歳で会社を退いたころ、東京六甲クラブの事務局から「同期会のない年次は昭和44年卒だけなので、なんとか同期会を作れないか」との相談がありました。「このままでは、神戸大学で培った様々な絆を失うことになるのでは」と思い、東京六甲クラブの活動に積極的に参加するとともに、東京六甲クラブの場を借りて、同期会の組織作りに取り組みこととしました。大学紛争時の卒業という複雑な思いをそれぞれが抱えている中での組織作りでしたが、40年



50年目の卒業式

余という月日の流れも味方し、多くの賛同者を得て、2014年3月に昭和44年卒業生の同期会「四四会」を設立することができました。

2019年には、神戸大学の全面的な協力を得て、関西在住の昭和44年卒業の有志とともに、念願の卒業50周年記念同窓会「50年目の卒業式」を神戸大学六甲台キャンパスで開催し、多くの同期生と懇親を図ることができました。この催しは、新聞・テレビでも取り上げられました。

第1のsawaju 「わが国」

石川県の小松市で生まれ、中学・高校は金沢市で育ちました。「海外に開かれた街に行きたい」と思い神戸大学を受験・入学しました。神戸に来た時の最初の印象は「こんなに明るい街があるのか」でした。金沢の冬はどんよりと曇り、雪や雨の日ばかりだったから。

大学時代は、混声合唱団アポロンに所属し、一日の殆どの時間をアポロンの部室で過ごしました。1970年に結婚した当初は、明石市の西明石に住み、海岸に漂着した「わかめ」を拾い、みそ汁に入れたこともありました。大学生・会社員として12年間、神戸市・明石市で過ごしました。

仕事の上でも、「ひょうご」との繋がりは深く、三



合同演奏会

菱倉庫(株)での現役時代は神戸港におけるコンテナターミナル作業等の港湾運送事業、倉庫事業、神戸ハーバーランドの商業施設運営事業で多くの方々のお世話になりました。現在はエイチ・ツー・オーリテイリング社が運営する神戸阪急デパートや阪急オアシス・イズミヤなどのスーパーマーケット事業でお世話になるなど、「ひょうご」はまさに私の第二のふるさとです。

神戸大学卒業生の皆様へ

冒頭でも申し上げましたが、神戸大学東京六甲クラブが入居する帝劇ビルは、建て替えのため、2025年内に閉鎖されることになりました。新しいクラブ施設については、神戸大学とりわけ神戸大学東京オフィスとの連携を重視し、会員の皆様のご要望をいただきながら早急に確保と運営方針を定める所存です。

当クラブの課題は、コロナ禍もあり、1000名を超えていた会員数が800名余りまで減少していることです。会員の皆様には引き続きご協力をお願いするとともに、まだ会員でない卒業生の皆様にはぜひ会員として加入していただきますようお願いいたします。

以上

●連絡先

神戸大学東京六甲クラブ

住所：〒100-0005

東京都千代田区丸の内3-1-1

帝劇ビル地下2階

TEL：03-3211-2916

e-mail：tokyo@rokko-club.jp

https://www.rokko-club.jp